

定例会議資料	令和4年度高知県警察柔道及び剣道大会の開催について	令和4年11月16日 人材育成課
<p>1 目的 警察術科の振興と警察官の気力、体力の錬成及び士気の高揚を図るため</p> <p>2 開催日時・場所 令和4年11月22日（火）午前9時から午後4時30分ころまで・高知県立武道館</p> <p>3 選手等（柔道・剣道共通）</p> <p>(1) 団体の部</p> <p>ア 第1部 柔道・剣道各30人出場 5チーム（本部・高知署・高知南署・高知東署・南国署）</p> <p>イ 第2部 柔道・剣道各36人出場 9チーム（学校・室戸署・安芸署・土佐署・佐川署・須崎署・窪川署・中村署・宿毛署）</p> <p>(2) 個人（女性警察官）の部 柔道19人、剣道19人出場 女性警察官（2段以下・過去に優勝経験のない者）</p> <p>4 試合方法（柔道・剣道共通）</p> <p>(1) 団体の部</p> <p>ア 第1部～5人制、リーグ戦、試合時間：3分間</p> <p>イ 第2部～3人制、予選リーグ、決勝リーグ戦、試合時間：3分間</p> <p>(2) 個人（女性警察官）の部 トーナメント戦、試合時間：2分間</p> <p>5 進行</p> <p>(1) 開会式</p> <p>(2) 午前の部～団体第1部、個人の部</p> <p>(3) 表彰式</p> <p>(4) 午後の部～団体第2部</p> <p>(5) 閉会式</p> <p>6 表彰</p> <p>(1) 団体、個人戦～1～3位</p> <p>(2) 全勝賞～団体戦の各リーグ戦全試合に出場して全勝した者</p> <p>7 新型コロナウイルス感染症対策</p> <p>(1) 大会運営の大幅な見直しによる会場における密の回避 出場選手の削減、団体1・2部制の導入、午前・午後の分散等</p> <p>(2) 選手、運営係員等の健康記録表の作成提出</p> <p>(3) 武道館入館時の検温、手指消毒の徹底、大声での応援禁止</p> <p>(4) 柔道出場選手に対する大会前後の抗原検査の実施</p>		

定例会議資料	退職手当支給制限処分取消請求事件の判決について	令和4年11月16日 監察課
<p>1 事件名 高知地方裁判所 令和3年(行ウ)第3号 退職手当支給制限処分取消請求事件</p> <p>2 当事者 (1) 原告 A (2) 被告 高知県(代表者 高知県公安委員会(代表者委員長 古谷 純代))</p> <p>3 事件の概要 原告は、在職中に窃盗、高知県公衆に著しく迷惑をかける暴力的不良行為等の防止に関する条例違反及び建造物侵入の罪により逮捕・起訴され、令和2年10月7日に停職処分(6月)の処分を受けて同日自主退職した後、同年12月8日に高知県警察本部長による退職手当支給制限処分(全額不支給)を受けたものであるが、同処分の取消を求めて提訴していたもの。</p> <p>4 判決 (1) 判決日 令和4年10月28日 (2) 主文 ア 原告の請求を棄却する。 イ 訴訟費用は原告の負担とする。</p>		

定例会議資料	警察庁特別防犯対策監の来県について	令和4年11月16日 生活安全企画課
<p>1 警察庁特別防犯対策監について</p> <p>(1) 「ストップ・オレオレ詐欺47～家族の絆作戦～」プロジェクトチーム（略称：SOS47）について</p> <p>ア 結成・委嘱状況</p> <p>平成30年9月 幅広い世代に高い発信力を有する著名な方々でプロジェクトチームを結成</p> <p>同年11月 国家公安委員会委員長より、杉良太郎氏に特別防犯対策監を委嘱 警察庁生活安全局長より、他メンバーに特別防犯支援官を委嘱</p> <p>イ 活動内容</p> <p>広報啓発用ポスターや動画の作成、対策会議等を実施</p> <p>全国各地において、特殊詐欺被害防止に向けたイベント等へ参加し、広報啓発活動を推進</p> <p>(2) 杉良太郎特別防犯対策監の活動</p> <p>全国都道府県警察本部・警察署を訪問し、本部長や署長との懇談、特殊詐欺関係職員との意見交換会を実施</p> <p>全国警察職員に向けたメッセージ（特別要請）の発信</p> <p>2 高知県への来県</p> <p>(1) 日程</p> <p>令和4年12月1日（木）</p> <p>(2) 行事内容</p> <p>ア 本部長との懇談</p> <p>イ 県知事・本部長との懇談</p> <p>ウ 高知・高知南・高知東3署合同による年末年始における警戒活動出発式</p> <p>エ 記者会見</p> <p>オ 警察職員との意見交換会</p>		